

OLIVER BURKEMAN

A writer for The Guardian, and author of The Antidote: Happiness for People Who Can't Stand Positive Thinking.

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Burkemanは、The Guardianおよびオンラインで人気のある週刊コラムを運営するジャーナリストであり、Foreign Press AssociationのYoung Journalist of the Year賞を受賞しています。彼はネガティブ、不確実性、失敗、そして不完全性の欠点を探るThe Antidote『ポジティブシンキングに耐えられない人々の幸せ』（2012）の著者です。

現在ニューヨークを拠点とするBurkemanは、The This Columnはあなたの人生を変えるというThe Guardianの週刊オンラインコラムで、精神的幸福への道筋を調査し、社会心理学、自助文化、生産性、そして幸福の科学について書いています。これは彼の2011年の本、ヘルプの基礎を形成しました！もう少し幸せになってもう少しやり遂げる方法。彼の作品は、ニューヨークタイムズ、ウォールストリートジャーナル、ガーディアン、エスクァイアとスレートにも出演しています。

彼の機知に富んだ目を見開いた話で、バークマンは前向きな思考の重要な神話を解体し、そしてはるかに強力な代替案を明らかにしました。最先端の心理学とともに、古代のストイックや仏教徒からの知恵を利用して、彼は、不確実性、失敗、不安、そして恐怖への転換という忘れられた恩恵を、持続的な幸福、創造性、そして高性能への道として見出します。

彼の著書『解毒剤：前向きな思考に耐えられない人々への幸福』に基づいて、バークマンは、メキシコシティの最も危険な地域を通り抜けるために、黙想の黙想の隠れ家から彼を連れて行った。失敗した消費者製品の世界最大のコレクション。彼は、個人と組織を問わず、幸福、革新性、および回復力を高めるための「否定的な能力」を育成するための実用的で実績のある戦略を提供しています。

Topics

- Education
- Facilitators
- Leadership
- Moderators
- Motivation
- Society